

### 加筆訂正

(1) P. 61 の 2, 3 行目

(訂正前)

$$u_i = \bar{u}_i \quad (6.4)$$

$$\sigma_{ij} n_i = \bar{t}_j \quad (6.5)$$

(訂正後)

$$u_i = \bar{u}_i \quad \text{on } S_u \quad (6.4)$$

$$\sigma_{ij} n_i = \bar{t}_j \quad \text{on } S_t \quad (6.5)$$

(2) P. 61 の 12, 13 行目

(訂正前)

$$n_i \hat{\sigma}_{ij} = 0 \quad (6.10)$$

$$\hat{u}_i = 0 \quad (6.11)$$

(訂正後)

$$n_i \hat{\sigma}_{ij} = 0 \quad \text{on } S_t \quad (6.10)$$

$$\hat{u}_i = 0 \quad \text{on } S_u \quad (6.11)$$

### 補足説明

P. 61 の 8, 9 行目

(本文)

式(6.9)より  $\hat{\sigma}_{ij} = 0$ 、式(6.11)より  $\hat{u}_i = 0$  となる。

(補足)

ただし、変位境界が与えられておらず、全ての境界が荷重にて与えられるときには、剛体変位が可能となるため、変位は一意とはならない。